

COPD (慢性閉塞性肺疾患) が心配！

あなたの咳、痰、息切れ、本当に風邪や年齢のせいですか…

受動喫煙により
発症する場合も…



	判定のめやす
	要医療・精査
一秒率	70%未満

COPD の一番の原因は、**長年の喫煙**です！その他にも、受動喫煙や大気汚染といった有害物質を長年吸い続けてきたダメージに加齢や呼吸器感染症などが重なることで、肺機能が低下し、呼吸が困難になっていく病気です。



こんな症状には **要注意！**

◆ 咳や痰が続く (慢性の咳)

長く続く咳や痰は、COPD の早期の症状です。最初のうちは長くは続かない咳や痰ですが、徐々に長く、慢性的なものになってきます。タバコや風邪のせい、と軽く考えないようにしましょう。



◆ 息切れ (呼吸困難)

もっとも特徴的な症状です。最初は激しい運動の後にだけ起こっていた息切れが、平坦な道を歩いているだけでも起こるようになり、もっと酷くなると数分歩くだけで立ち止まってしまうくらいの息切れを起こすようになってしまいます。



はやめの治療が安心です！

咳や痰、息切れといったありふれた初期症状のため、実際に治療を受けている患者さんは、全体の**約5%**といわれています。早めに必要な治療を受けることで、症状の悪化が防げますので、肺機能検査で異常が出たときには、早めに受診をしましょう。



COPD 予防 虎の巻

□ 禁煙をする

もっとも効果的な予防・治療法は「**禁煙**」です。何歳から禁煙を始めても、肺機能の低下を防ぐことができます。また、受動喫煙も COPD の原因になります。家族や周囲の方々のためにもぜひ禁煙しましょう！



□ 定期的に検査を受ける

症状が出てからの治療効果は乏しく、放置していると重症化する恐れもあります！特に 40 歳以上の喫煙者の方は、自覚症状のないうちからでも定期的に検査を受けましょう。

